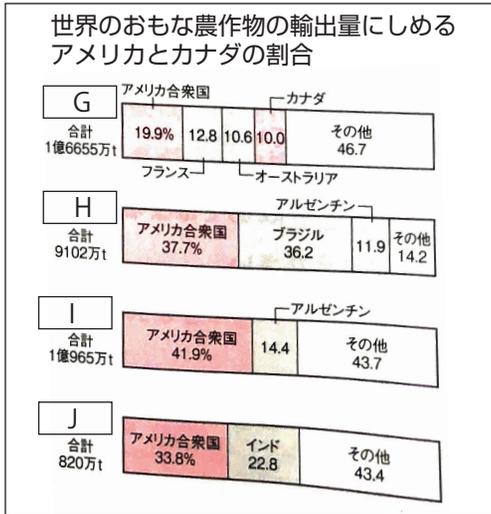
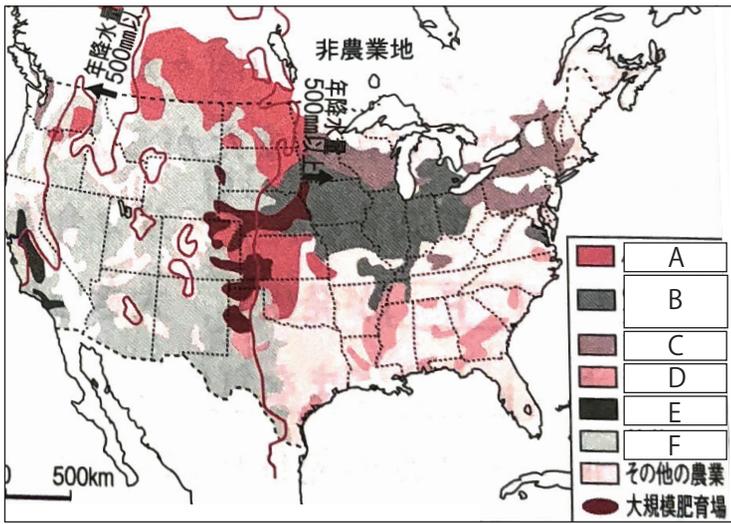


# 北アメリカ州②



- A. 小麦
- B. とうもろこし・大豆
- C. 酪農
- D. 綿花
- E. 地中海式農業
- F. 遊牧
- G. 小麦
- H. 大豆
- I. とうもろこし
- J. 綿花

## <大規模な農業と多様な農作物>

アメリカは世界最大の農作物輸出国。  
 農家は広大な農地に 大型機械 を使い、  
少ない 人手で 高い 生産性をあげる。  
 現在は労働者を雇い企業的な農業経営を行う。  
 自然環境に合わせた 適地適作 が行われる。  
 多くの国がアメリカから農作物を輸入することから  
 アメリカは「世界の食料庫」と呼ばれる。  
 農業に関することを専門に扱う企業を、  
アグリビジネス 企業といい、中でも  
穀物メジャー は穀物を扱う大企業のことである。

## <世界をリードする工業>

スマートフォンやパソコンなどアメリカで開発された技術を用いた製品や機能があふれている。  
 北緯 37 度より南の地域を サンベルト といい、  
 航空宇宙産業、コンピュータ関連産業、バイオテクノロジーなどの 先端技術産業 が盛ん。

## <他国との結びつき>

アメリカ・カナダ・メキシコの3カ国協定を 北米自由貿易協定 ( NAFTA ) といい、関税 をなくし活発な貿易を目的とする。

## <新しい資源>

アメリカに豊富に埋蔵され、新しい資源として注目されている天然ガスの一種を シェールガス という。

## <アメリカの生活>

自動車の大量生産によって世界で最初に 車社会化 がはじまる。高速道路 の整備も進み、巨大な駐車場を持つ ショッピングセンター には、週末に車で多くの客が訪れる。

アメリカで生まれて、多くの国に販売や生産の拠点を持つ世界的に活動する企業を 多国籍企業 という。

## <地球温暖化>

二酸化炭素などの 温室効果ガス の増加が地球温暖化の原因となる。京都議定書 で削減目標を定めたが達成できてはいない。